

会社案内



丸菱金属工業株式会社

大阪府泉佐野市南中樫井399番地

TEL 072-466-0022

FAX 072-466-0099

概要 (OUTLINE)

社 名 : 丸菱金属工業株式会社
本社・工場 : 〒598-0035 大阪府泉佐野市南中樫井399番地
電 話 : 072-466-0022(代)
F A X : 072-466-0099
ホ-ムペ-ジ : <http://www.mac-wire.com>
Eメール : marubishi@mac-wire.com

資本金 : 3,000万円
創 業 : 昭和44年(1969)2月
設 立 : 昭和49年(1974)11月
敷 地 : 3,300 m²
建 物 : 1,733 m²

役員構成 : 代表取締役社長 山下 良人
専務取締役 山下 賢二
取締役 山下 信子
取締役 山下 光子
監査役 川崎 治

商品開発室 : 〒598-0033 大阪府泉佐野市南中安松777番地の1
電話/FAX : 072-424-8207

主取引銀行 : 泉州銀行新家支店 UFB銀行泉佐野支店
三井住友銀行佐野支店 大阪信用金庫泉佐野支店

生產品目 : ばね材用、亜鉛めっき硬鋼線、ピアノ線
商品名:「マックワイヤー」
導電性ばね材用、銅めっき硬鋼線、ピアノ線
商品名:「マックワイヤーCP」
ばね材用、各種めっき異形断面ピアノ線

主取引先 : 平野鋼線株式会社 光洋マテリア株式会社
株式会社アサダ 日金スチール株式会社
第一金属株式会社 東邦インターナショナル株式会社
タカハシスチール株式会社 株式会社榎田商店
ステラ株式会社 株式会社西田製網所
明浜線材株式会社 光洋鉄線株式会社
合同ワイヤ株式会社 他、約60社

沿革 (BRIEF HISTORY)

- 昭和44年(1969) 丸菱金属工業所を個人経営にて創業、亜鉛めっき硬鋼線の製造を始める。
- 昭和49年(1974) 丸菱金属工業株式会社を資本金200万円で設立。
- 昭和52年(1977) 高速精密2タンデム圧延機を導入、平線、異形断面線の製造を始める。
- 昭和57年(1982) 高速精密2タンデム圧延機を増設。
- 昭和57年(1982) ばね用めっき鋼線、ピアノ線「マックワイヤー」を開発し、製造、販売を始める。
- 昭和59年(1983) 同「マックワイヤー」の電気めっき設備、伸線設備の増設。
- 昭和61年(1986) 資本金を800万円に増資。
- 平成元年(1989) 品質管理充実の為、走査型電子顕微鏡、等の検査機器の充実を実地。
- 平成元年(1989) 海外事業部を分離、(株)マルビシカンパニーを資本金200万円で設立。
- 平成2年(1990) 資本金を3,000万円に増資。
- 平成6年(1994) 香港に現地法人、丸菱(香港)有限公司を資本金500万円で設立。
昭和52年以来の販売、マーケティング、情報収集の海外展開を強化する。
- 平成8年(1996) (株)マルビシカンパニーの資本金を1,000万円に増資。
- 平成9年(1997) 同上「マックワイヤー」の伸線設備を増設し、生産能力を強化する。
- 平成13年(2001) 導電性ばね用、銅めっきピアノ線「CPワイヤー」を開発し、製造、販売を始める。
- 平成13年(2001) 導電性ばね用、銅めっき異形断面ピアノ線を開発し、製造、販売を始める。
- 平成16年(2004) 各種めっきの極細径ピアノ線の製造設備を導入し、ばね用極細径ピアノ線の製造を始める。
- 平成17年(2005) 極細ピアノ線の製造、販売事業に対して公的事業の認定を取得。
新規プロジェクトに対しての公的支援体制が整う。

以後、伸線機、熱処理設備、めっき設備、検査分析機器などの新設、増設を随時進めて現在に至る。

生産品・生産能力 (PRODUCTS・CAPACITY)

使用素材：

高炭素鋼ピアノ線材 JIS G3502 SWRS82A-K (株)神戸製鋼所製

主要生産品：

ばね材用、亜鉛めっき硬鋼線、ピアノ線 商品名:「マックワイヤー」

線径: Dia. 0.06mm~0.80mm 年産 600~700トン

導電性ばね材用、銅めっきピアノ線 「マックワイヤーCP」

線径: Dia. 0.02mm~0.80mm 年産 120~150トン

ばね材用、各種めっき異形断面線、ピアノ線

年産 50~100トン

生産設備 (PRODUCTION EQUIPMENT)

主要生産設備：

各種伸線機	45	基
電気めっき設備ライン(めっき前処理設備を含む)	2	ライン
高速2タンデム圧延機ライン(ロール前伸線機設備を含む)	1	ライン
バッチ式雰囲気炉	2	基
極細線用ストランド式雰囲気炉	1	ライン
窒素ガス生成器	1	台

品質管理 (QUALITY CONTROL)

主要検査機器(自社保有分)：

金属線引張り強度試験機	2台	走間レーザー外径寸法測定器	2台
金属線ネジリ試験機	1台	高精細マイクロスコープ	1台
電解式めっき膜厚測定器	1台	金属試料樹脂埋込器、	1台
走査型電子顕微鏡	1台	試料研磨機	1台
金属組織顕微鏡	1台	超音波試料洗浄器	2台
実体顕微鏡	2台	電子天秤計	1台
等速電気泳動分析器	1台	試料写真複写機	1台
レーザー式精密外径寸法測定器	1台		